

仙台総合ペット専門学校 令和5年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧

学 科 名 (修 業 年 限)		愛 玩 動 物 看 護 科 (3 年)	
黄色表示の授業科目は実務経験のある教員等による授業科目			
1年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習 I	68		愛玩動物看護科1
ビジネスマナー	34		愛玩動物看護科2
コミュニケーショントレーニング	68		愛玩動物看護科3
生命倫理・動物福祉	34	○	愛玩動物看護科4
動物形態機能学 (A)	68	○	愛玩動物看護科5
動物形態機能学 (B)	68	○	愛玩動物看護科6
動物看護学概論	34	○	愛玩動物看護科7
動物病理学	68	○	愛玩動物看護科8
動物感染症学	102	○	愛玩動物看護科9
動物内科看護学	34	○	愛玩動物看護科10
動物医療コミュニケーション	68	○	愛玩動物看護科11
愛玩動物学 (A)	34	○	愛玩動物看護科12
愛玩動物学 (B)	34	○	愛玩動物看護科13
適正動物指導論	34	○	愛玩動物看護科14
動物形態機能学実習	34	○	愛玩動物看護科15
動物内科看護実習 (A)	34	○	愛玩動物看護科16
動物内科看護実習 (B)	34	○	愛玩動物看護科17
動物看護総合実習	68	○	愛玩動物看護科18
グルーミング実習	102	○	愛玩動物看護科19
実務経験のある教員等による授業単位合計	850		

合計 850

令和5年度 シラバス

授業科目名	ビジネスソフト実習 I		担当者名	間中 隆・加藤 朗							
			実務経験								
教科書	30時間でマスター Word2021 30時間でマスター Excel2021 (実教出版)	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法				
		2									
		時間数 68						愛玩動物看護科	1	通年	必修
授業概要	教科書をベースに、教員の例題実演(画面転送)→学生の例題実行→練習問題の実施→練習問題の解答解説を行っていきます。巡回あるいは画面転送確認、課題提出することで一人一人の不明点に対応します。また、授業冒頭では前回授業の復習・確認します。検定の直前対策を時間外に行うことでフォローします。										
学習到達目標	ビジネス社会でパソコンは欠かせない道具であり、ペット業界とはいえ例外ではありません。その中でもビジネス文書の作成が求められるスキルであり、それは伝えるべきことが正確にわかりやすく、かつ迅速に作成されなくてはなりません。代表的ワープロソフトであるWordを利用して複雑なビジネス文書を、表計算ソフトExcelで作成の基礎をマスターします。										
評価方法	実技試験										
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など							
1	ワードアートの利用			文字の効果、変形の仕方を理解し操作方法を身に付ける。							
2	図形描画(地図の作成)			オブジェクトの操作(整列、グループ化など)の操作方法を理解し身に付ける。							
3	地図を含む練習問題			それぞれの内容を理解し操作方法を身に付ける。							
4	スマートアート										
5	段組み、ページ罫線										
6	異なる段組みの文書										
7	はがき作成										
8	差し込み印刷										
9	グラフの挿入										
10	プレゼンテーション(閲覧モード)										
11	文書作成実技							今までの内容をすべて理解し、文書を作成を仕上げられる技術を身に付ける。			
12											
13											
14											
15											
16	期末試験										
17	ここまでの復習										
18	Excel画面の理解、データ入力			それぞれの内容を理解し操作方法を身に付ける。							
19	計算式(加減乗除)			それぞれの計算式の挿入の仕方を理解する。							
20											
21											
22	関数とは(合計)										
23											
24	表操作、データの移動とコピー			それぞれの挿入の仕方を理解する。							
25											
26								平均、罫線			
27											
28	基本的な表作成										
29											
30	練習問題(入力、表操作、合計、平均)			ここまでの内容を理解し入力できるようにする							
31											
32											
33	期末試験										
34	復習										

令和5年度 シラバス

授業科目名	ビジネスマナー		担当者名	金野 留奈			
			実務経験				
教科書	ビジネス能力検定ジョブパス 3級公式テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
	34						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス能力検定ジョブパス3級試験の対策。 ・社会人としての正しい言葉遣いや身だしなみなどについて学ぶ。 						
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス能力検定ジョブパス3級試験の合格。 ・仕事をするうえで必要とされる正しいビジネスマナーを身につける。 						
評価方法	ビジネス能力検定ジョブパス3級本試験の成績をもって評価						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	ジョブパス3級試験の概要について			試験の概要や今後の授業の進め方について説明し、取得を目指す必要性を理解する。			
2	過去問題①解答・解説			模擬試験の解答、解説を行い苦手分野を理解してもらい克服する。			
3	過去問題②解答・解説						
4	過去問題③解答・解説						
5	過去問題④解答・解説						
6	過去問題⑤解答・解説						
7	過去問題⑥解答・解説						
8	過去問題⑦解答・解説						
9	過去問題⑧解答・解説						
10	過去問題⑨解答・解説						
11	ビジネスマナーについて			ビジネスマナーはなぜ重要か理解し、ビジネスマナーの必要性を確認する。			
12	挨拶の重要性について			コミュニケーションを取るうえでの挨拶の重要性を確認する。あいさつの基本となるおじぎについて学ぶ。			
13	社会人としてふさわしい言葉遣い			敬語の種類や言葉遣いを理解する。誤った言葉遣いを学び、ビジネスにふさわしい話し方を身につける。			
14							
15	身だしなみについて			就職活動時や就職後の社会人としての相応しい身だしなみについて理解する。			
16	ビジネス文書の書き方について			ビジネス文書の役割や種類を理解し、相手にわかりやすい文章の書き方を学び、実際に作成する。			
17	冠婚葬祭のマナーについて			結婚式などのお祝い事があった時のマナーについて理解する。			

令和5年度 シラバス

授業科目名	コミュニケーショントレーニング		担当者名	岩淵 周子			
			実務経験				
教科書	なし	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
68							
授業概要	社会人になる心構えや、社会で必要とされるコミュニケーションについて学ぶ。						
学習到達目標	社会人としての考え方や、求められる能力を理解する。コミュニケーションの種類やマナーについて理解し社会で求められる人材になる。履歴書の書き方や身だしなみなど就職活動を行ううえで必要な知識や心構えを理解し、春休みのインターンシップ、就職活動への準備を行う。						
評価方法	筆記試験、課題提出						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	自己紹介ワーク						
2	自己紹介ワーク						
3	自己分析			コミュニケーションカードによる自己分析			
4	社会人の心構えについて			社会で必要とされる考え方や能力を知る			
5	社会人の心構えについて			社会人基礎力について知る			
6	コンセンサスワーク			話し合いの重要性について知る			
7	コミュニケーションの種類と第一印象について			言語によるコミュニケーションと非言語によるコミュニケーションについて知る			
8	コミュニケーションの種類と第一印象について			第一印象の重要性について知る			
9	第一印象ワーク			自分の第一印象について知る			
10	hyper-QU						
11	ABCDの法則			ABCDの法則を知り実践できる			
12	マナーについて			マナーの考え方を身に付ける			
13	視聴覚学習						
14	課題ワーク			課題の作成(グループワーク)			
15	課題ワーク						
16	期末試験						
17	期末試験 解説・振り返り						
18	就職活動について			・ペット業界における就職活動について知る ・本校での就職活動について知る			
19	就職活動について			・就職意識アンケート			
20	自己分析			社会人基礎力における自己分析を行う			
21	自己モチベーターについて			自己のモチベーションについて知る			
22	インターンシップについて			インターンシップの流れを知る			
23	履歴書			履歴書の作成方法を身に付ける			
24	履歴書						
25	履歴書						
26	履歴書						
27	志望動機			志望動機の考え方を身に付ける			
28	志望動機						
29	身だしなみについて			スーツの着かたについて			
30	実習準備			春期インターンシップに向けての準備期間			
31	実習準備						
32	実習準備						
33	期末試験						
34	期末試験 解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	生命倫理・動物福祉		担当者名	原田 伸彦			
			実務経験	国立大学大学院医学系研究科 助教			
教科書	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠 4巻 生命倫理・動物福祉	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	動物衛生看護科	1	前期	必修	座学
授業概要	動物愛護や動物福祉(アニマルウェルフェア)、およびその基礎となる生命倫理の考え方について学ぶ。						
学習到達目標	動物愛護、動物福祉(アニマルウェルフェア)、生命倫理、5つの自由、3つのR、安楽死について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			・動物福祉を学ぶ意義			
2	生命倫理の概念とさまざまな動物観 動物福祉の概念			・動物福祉概念 ・歴史 ・西欧と日本における関りの歴史の変遷 ・動物の権利と福祉 ・動物病院での安楽死の考え方			
3							
4							
5	動物福祉の評価			・動物福祉の評価とは ・生理学的指標 ・行動学的指標			
6							
7	動物福祉と社会			・動物福祉と社会 ・法律と動物福祉			
8							
9	愛玩動物の福祉			・愛玩動物の飼育の現状と福祉			
10							
11	実験動物の福祉			・関連法規 ・3Rの原則 ・環境エンリッチメント			
12							
13	展示動物の福祉口			・展示動物の福祉口			
14	野生動物の福祉			・野生動物の福祉			
15	前期振り返り						
16	期末試験						
17	解説						
18	診察室でのコミュニケーション			問診聴取			
19	診察室でのコミュニケーション			問診聴取			
20	診察室でのコミュニケーション			実習			
21	診察室でのコミュニケーション			診察室への案内			
22	診察室でのコミュニケーション			実習			
23	クライアントエデュケーション概論			・なにが、なぜ必要か、どのように進めるかを学ぶ ・指導方法と説明方法、指導時のポイントを知る			
24	クライアントエデュケーション事例ワーク			狂犬病予防接種			
25	クライアントエデュケーション事例ワーク			フィラリア予防、ノミダニ予防			
26	クライアントエデュケーション事例ワーク			避妊去勢について			
27	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成(薬用シャンプー)			
28	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成(デンタルケア)			
29	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成、発表会			
30	受付でのコミュニケーション			電話対応			
31	受付でのコミュニケーション			実習			
32	受付でのコミュニケーション			飼い主様以外の来院			
33	受付でのコミュニケーション			実習			
34	期末試験						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物形態機能学(A)		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科	1	通年	必修	座学
授業概要	動物の生命維持の仕組みを形態学・機能学・生化学の面から学び生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。						
学習到達目標	細胞、組織、遺伝子、循環器、呼吸器、消化器、内分泌、泌尿器、神経、運動器、造血器、皮膚、感覚器の解剖生理について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	動物形態機能学総論			形態学(解剖学)と機能学(生理学)の意味を知る			
3	動物形態機能学総論						
4	生物学の復習			<ul style="list-style-type: none"> 細胞の発見、細胞の形と大きさ、細胞の構造と働き、細胞小器官と細胞膜 拡散と浸透 細胞分裂、生殖と発生 性と遺伝、生殖の方法、メンデルの遺伝の法則 			
5	生物学の復習						
6	生物学の復習						
7	生物学の復習						
8	確認テスト						
9	動物の身体の機能			生命の維持システム 植物性機能と動物性機能			
10	動物の身体の機能						
11	確認テスト						
12	動物の身体の構造			細胞→組織へ (上皮組織、線組織、支持組織、筋組織、神経組織)			
13	動物の身体の構造						
14	動物の身体の構造			器官→器官系 各器官系を成す器官を知る			
15	動物の身体の構造						
16	期末試験						
17	解説						
18	循環器			<ul style="list-style-type: none"> 心臓の位置と外形、内部構造 刺激伝導系、拍出機能、血圧、心電図 血管の種類、構造とはたらき 体循環と肺循環 リンパ系とリンパ管 胎児循環 			
19	循環器						
20	循環器						
21	循環器						
22	循環器						
23	呼吸器			<ul style="list-style-type: none"> 呼吸器の成り立ちと構造、はたらき ガス交換、外呼吸と内呼吸 酸素の運搬、二酸化炭素の運搬 アシドーシスとアルカローシス 			
24	呼吸器						
25	呼吸器						
26	消化器			<ul style="list-style-type: none"> 消化器の成り立ちと構造、はたらき 口腔内器官とはたらき 胃の構造と機能 小腸の構造と機能 膵臓の構造と機能 肝臓の機能と構造、胆嚢、肝臓の血管系 大腸の構造と機能、排泄 			
27	消化器						
28	消化器						
29	消化器						
30	消化器						
31	消化器						
32	消化器						
33	期末試験						
34	解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物形態機能学(B)		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
68	愛玩動物看護科	1	通年	必修	座学		
授業概要	動物の生命維持の仕組みを形態学・機能学・生化学の面から学び生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。						
学習到達目標	細胞、組織、遺伝子、循環器、呼吸器、消化器、内分泌、泌尿器、神経、運動器、造血器、皮膚、感覚器の解剖生理について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	身体の表面			体位と方向を示す用語を知り、説明する			
3	身体の表面						
4	骨、関節			犬の骨格標本に触れながら全身の骨格を確認し名称を知る			
5	骨、関節						
6	骨、関節						
7	骨、関節						
8	骨、関節						
9	骨、関節						
10	骨、関節			頭蓋、歯、脊柱、肋骨と胸骨、肩・腕、前腕部の骨について理解する			
11	骨、関節						
12	骨、関節			骨盤を構成する骨、大腿骨と下腿を構成する骨について理解する			
13	骨、関節						
14	骨、関節						
15	骨、関節			代表的な骨の名称と特徴を確認し、スケッチする			
16	骨、関節						
17	期末試験			関節の構造を確認し、代表的な関節の名称とつくり、はたらきを確認する			
18	内臓器官の位置						
19	内臓器官の位置			雌の特徴的な内臓器官位置と概観を知る			
20	内臓器官の位置						
21	内臓器官の位置						
22	内臓器官の位置			雄の特徴的な内臓器官位置と概観を知る			
23	内臓器官の位置						
24	代表的な深層の筋						
25	代表的な深層の筋			・外側から見た代表的な体幹深層、四肢の筋の名称とはたらきを知る ・それらの筋の起始、停止を確認しながらはたらきを知る			
26	代表的な深層の筋						
27	代表的な浅層の筋			大部分の筋膜と皮筋を除去した後の外側からみた浅層筋の起始、停止を確認しながらはたらきを知る			
28	代表的な浅層の筋						
29	代表的な浅層の筋						
30	健全な組織像を顕微鏡で観察			特徴のある主要臓器の組織像を観察し、スケッチする(甲状腺、肺、肝臓、腎臓、膵臓、腸など)			
31	健全な組織像を顕微鏡で観察						
32	健全な組織像を顕微鏡で観察						
33	期末試験						
34	解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物看護学 概論		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	前期	必修	座学
授業概要	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。						
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・獣医療と動物看護師の歴史について理解する ・動物看護師について理解する ・動物看護師の倫理綱領について理解する ・インフォームドコンセントの重要性について理解する 						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	獣医療の歴史			歴史上にみる獣医療の歴史			
3	獣医療の歴史			日本国内の獣医療の歴史			
4	動物看護と資格化の軌跡			日本国内の動物看護の軌跡			
5	動物看護と資格化の軌跡			資格化に向けての働きと軌跡			
6	動物看護と資格化の軌跡			動物看護師の職域と現状			
7	動物看護と資格化の軌跡			国際的な違い(欧米の動物看護師の職域の相違)			
8	動物看護学総論			動物看護の概念			
9	動物看護学総論			動物看護の本質			
10	動物看護学総論			職務範囲について			
11	動物看護学総論			動物看護の対象			
12	動物看護師の需要と必要性			チーム獣医療の中での動物看護師と獣医師の担当職域の違いについて			
13							
14	動物看護師の需要と必要性			獣医師と動物看護師の視点の違い			
15							
16	期末試験						
17	期末試験 解説						
18	動物看護師の倫理綱領			倫理について			
19	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』前文について			
20	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』1条2条について(解説・ワークショップ)			
21	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』3条4条について(解説・ワークショップ)			
22	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』5条6条について(解説・ワークショップ)			
23	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』7条8条について(解説・ワークショップ)			
24	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』9条10条について(解説・ワークショップ)			
25	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』11条12条について(解説・ワークショップ)			
26	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』13条14条について(解説・ワークショップ)			
27	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』15条について(解説・ワークショップ)			
28	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』についてまとめ			
29	インフォームド・コンセント			チーム獣医療として必要となる言葉を理解し、獣医師とは異なる視点で支援する			
30	インフォームド・コンセント						
31	インフォームド・コンセント						
32	復習 まとめ			グループワーク			
33	期末試験						
34	期末試験 解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物病理学		担当者名	原田 伸彦			
			実務経験	国立大学大学院医学系研究科 助教			
教科書	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠 2巻 動物病理学	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		68	動物衛生看護科	1	前期	必修	座学
授業概要	さまざまな疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。						
学習到達目標	組織標本の作製法、炎症、変性、壊死、浮腫、充血、うっ血、過形成、低形成、肥大、萎縮、奇形、腫瘍について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			病理学を学ぶ意味と役割			
2	病理検体の作成			固定 切り出し 染色等 様々な病理検体(各臓器など)			
3							
4	動物病理学総論①			疾病の様々な原因について(外因、内因)			
5							
6	動物病理学総論②			疾病とホメオスタシス			
7							
8	病気の変遷			病気の発症機序 病気の成り立ちと変遷 臓器の変化について			
9							
10	細胞や組織に生じる変化			細胞障害の過程、因子 細胞障害を受けた細胞の変化 壊死とアポトーシス、萎縮について			
11							
12	退行性病変			組織の萎縮と変性(壊死とアポトーシス、萎縮)			
13							
14	前期振り返り①			期末試験対策 等			
15	前期振り返り②						
16	期末試験						
17	期末試験解説						
18	進行性病変			肥大と増生、化生と再生、創傷と骨折の治癒			
19							
20	循環障害			血液の循環障害(充血、うっ血、虚血、出血、ショック) 血液凝固と線溶系 血液の閉塞(血栓症、塞栓症、梗塞) 組織液の循環障害(水腫、脱水)			
21							
22							
23	炎症			原因と役割5大兆候 経過と治癒課程 急性炎症と慢性炎症			
24							
25	腫瘍			腫瘍の定義と分類 形態的特徴=異型性、分化度 原因と発生メカニズム 腫瘍の種類=上皮性腫瘍、非上皮性腫瘍 腫瘍の増殖=局所の増殖、転移			
26							
27							
28	奇形			先天異常=機能的特徴と形態的異常 奇形の発生様式 分類 遺伝子疾患			
29							
30	後期振り返り①						
31	後期振り返り②						
32	全体の振り返り						
33	期末試験						
34	期末試験解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物感染症学		担当者名	高橋 美由紀			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師が学ぶ基礎教科書 3巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		6					
		時間数					
		102	愛玩動物看護科	1	通年	必修	実習
授業概要	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。						
学習到達目標	細菌、真菌、ウイルス、原虫、吸虫、線虫、節足動物、自然免疫、獲得免疫、ワクチン、アレルギー、滅菌、消毒、衛生管理について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	動物感染症学 総論			感染症の定義			
3	動物感染症の成立			感染成立の3要素。動物感染症の経過と流行。			
4	動物感染症の成立						
5	感染と発症			潜伏期、不顕性感染、日和見感染、自然宿主、媒介動物、ベクター、中間宿主、終宿主について理解			
6	感染と発症						
7	感染の経路			水平感染と垂直感染			
8	感染経路の遮断			経口感染、経皮感染、創傷感染、飛沫感染			
9	感染経路の遮断						
10	宿主の感受性			感染防御、自然免疫、獲得免疫			
11	感染経路の具体的な遮断方法			院内の感染経路の遮断方法			
12	感染経路の具体的な遮断方法			飼主に対する感染経路の遮断			
13	微生物の定義						
14	病原微生物の定義						
15	細菌			構造、分類、増殖、培養、治療			
16	細菌						
17	薬剤耐性			定義、薬剤耐性の獲得、医学上の課題、対策			
17	真菌			構造と形態、検査法、治療、予防			
18	真菌						
19	ウイルス						
20	ウイルス			一般性状、構造と大きさ、分類、培養、増殖、変異、治療			
21	ウイルス						
22	寄生虫			寄生虫の基本的な基礎知識、寄生形態、分類、生活環、生殖法			
23	寄生虫			感染経路、伝播形式			
24	寄生虫			病害と反応			
24	寄生虫			予防対策と制御			
26	内部寄生虫						
27	内部寄生虫			原虫、蠕虫類(線虫、吸虫、糸虫)			
28	内部寄生虫						
29	外部寄生虫						
30	外部寄生虫			ダニ類、シラミ・ハジラミ類、ノミ類、双翅類			
31	外部寄生虫						
32	復習・まとめ						
33	期末試験						
34	解説						
35	犬と猫の代表的な感染症(細菌)						
34	犬と猫の代表的な感染症(真菌)						
35	犬と猫の代表的な感染症(ウイルス)			狂犬病、ジステンパー、イヌアデノウイルス、イヌハルボウイルス、イヌコロナウイルス、レプトスピラ症 ネコウイルス性鼻気管炎、Felv、FIP、FIV、クラミジア、猫のヘモプラスマ症 皮膚糸状菌症			
36	犬と猫の代表的な感染症(ウイルス)						
37	犬と猫の代表的な感染症(ウイルス)						
38	産業動物の代表的な感染症			乳房炎、口蹄疫、伝達性海綿状脳症、高病原性鳥インフルエンザ			
39	実験動物の代表的な感染症			腎臓慢性出血熱、サルモネラ症、センダイウイルス、肺炎マイコプラズマ病、ティザー病			
40	野生動物の代表的な感染症			人に対する人獣共通感染症の感染源、感染果			
41	予防ワクチン						
42	予防ワクチン			犬と猫のワクチン種類、コアとノンコアワクチン、接種プログラム、WSAVAワクチンセッションプログラム、副反応			
43	免疫						
44	免疫			免疫とはなにか、免疫応答、自然免疫、獲得免疫、抗体産生、抗体の移行、自己免疫疾患			
45	免疫						
46	衛生管理			微生物制御と感染症対策			
47	消毒と滅菌			消毒と滅菌の定義、目的、方法、注意点			
48	小動物の滅菌と消毒			滅菌法と消毒薬			
49	産業動物の滅菌と消毒			外部からの病原微生物の侵入・持ち込み防止、外部への病原微生物の排出阻止			
50	期末試験						
51	解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護学		担当者名	佐藤 玲子			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。						
学習到達目標	保定、身体検査、バイタルチェック、採血法、採尿法、投薬法、輸液、輸血について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	犬と猫の健康とはなにか						
2	一般的な管理			食事と水、寝る場所などの管理について			
3	被毛や皮膚の管理			ブラッシング、シャンプー、歯磨きなど			
4	運動の管理			散歩、個体に適した運動量の算出、安全な歩かせ方、補講以上の見極めなど			
5	排泄の管理			衛生的な排泄、排泄による健康管理(異常の早期発見)、におい、便の状態			
6	病気の早期発見のための管理			健常時と異常なしぐさ、容態の違いを知る			
7	定期的な健康診断			体重測定、検尿、検便、血液検査、必要に応じての継続的な検査について			
8	バイタルサインとバイタルチェック			生きている証拠を確かめる			
9	動物看護師が行う動物病院での診療補助						
10	保定法			保定の意味、動物種における保定			
11	食事の管理と関わり			人工的な給仕、症状に合った調理			
12	輸液管理の基礎知識			輸液の意味、必要性、輸液剤の種類			
13	輸液管理の目的、総輸液量を確認をする必要性と計算			輸液ラインに必要な機材の準備と観察			
14	輸液ルート			経口投与、皮下投与、静脈内投与、腹腔内投与			
15	輸血の基礎知識			事前の検査と方法			
16	輸液・輸血中の動物観察						
17	期末試験						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物医療コミュニケーション		担当者名	佐々木 麻衣			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
68							
授業概要	日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。						
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇とホスピタリティについて理解する ・動物病院で行われるコミュニケーションについて理解実践できる ・クライアントエデュケーションについて理解し実践できる 						
評価方法	筆記試験、実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			動物病院における飼い主家族の重要性			
2	接遇とホスピタリティ			第一印象と身だしなみ			
3	接遇とホスピタリティ			ホスピタリティ精神と顧客心理			
4	社会人コミュニケーション能力の基礎			社会で必要となるコミュニケーション			
5	動物病院でのコミュニケーション			院内コミュニケーションの重要性			
6	受付でのコミュニケーション			再診時の受付対応			
7	受付でのコミュニケーション			実習			
8	受付でのコミュニケーション			初診時の受付対応			
9	受付でのコミュニケーション			実習			
10	受付でのコミュニケーション			薬の説明			
11	受付でのコミュニケーション			薬の説明(カルテ略語)			
12	受付でのコミュニケーション			実習			
13	受付でのコミュニケーション			清算業務			
14	受付でのコミュニケーション			実習			
15	カルテについて			カルテ記載			
16	期末試験						
17	解説						
18	診察室でのコミュニケーション			問診聴取			
19	診察室でのコミュニケーション			問診聴取			
20	診察室でのコミュニケーション			実習			
21	診察室でのコミュニケーション			診察室への案内			
22	診察室でのコミュニケーション			実習			
23	クライアントエデュケーション概論			<ul style="list-style-type: none"> ・なにが、なぜ必要か、どのように進めるかを学ぶ ・指導方法と説明方法、指導時のポイントを知る 			
24	クライアントエデュケーション事例ワーク			狂犬病予防接種			
25	クライアントエデュケーション事例ワーク			フィラリア予防、ノミダニ予防			
26	クライアントエデュケーション事例ワーク			避妊去勢について			
27	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成(薬用シャンプー)			
28	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成(デンタルケア)			
29	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成、発表会			
30	受付でのコミュニケーション			電話対応			
31	受付でのコミュニケーション			実習			
32	受付でのコミュニケーション			飼い主様以外の来院			
33	受付でのコミュニケーション			実習			
34	期末試験						

令和5年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物学(A)		担当者名	千葉 雅司			
			実務経験	ペットショップでの勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	犬の歴史や生態、管理方法などを学ぶ						
学習到達目標	犬の歴史や生態、管理方法、基本的な取り扱い方について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の歴史について理解する			
2	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の歴史について理解する			
3	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の飼育状況について理解する			
4	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の活用法と代表的な品種と特徴について理解する			
5	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の活用法と代表的な品種と特徴について理解する			
6	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の飼養管理とグルーミングについて理解する			
7	血統と血統書			血統書の意義と読み取り方について理解する			
8	血統と血統書			血統管理と品種管理について理解する			
9	使役動物			使役動物の歴史と福祉について理解する			
10	使役動物			身体障害者補助犬について理解する			
11	使役動物			身体障害者補助犬について理解する			
12	使役動物			その他の使役犬について理解する			
13	動物の基本的な取り扱い			犬の運動と安全管理について理解する			
14	動物の基本的な取り扱い			犬の基本的なお手入れ方法について理解する			
15	動物の基本的な取り扱い			犬の定期的な予防とストレス管理について理解する			
16	期末試験			前期末試験			
17	返却・振り返り			テスト返却・解説			

令和5年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物学(B)		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院での勤務歴あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	後期	必修	座学
授業概要	猫学						
学習到達目標	愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	猫の歴史			猫の発生、歴史、人間との関係性を理解する			
2	現在の飼育状況			世界と日本の飼育状況、殺処分現状、地域猫活動を理解する			
3	猫の特徴			猫の身体的特徴を理解する			
4	猫の特徴			猫の身体的特徴を理解する			
5	猫の特徴			猫の行動を理解する			
6	猫のライフサイクル			猫の繁殖について理解する			
7	猫の遺伝			猫の遺伝形質、遺伝病を理解する			
8	猫のボディタイプ、カラー、目色			猫の遺伝による身体的特徴を理解する			
9	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
10	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
11	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
12	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
13	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
14	飼育管理			猫の飼育に必要な配慮を理解する			
15	飼育管理			猫の福祉について理解する			
16	振り返り			復習			
17	期末試験						
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							

令和5年度 シラバス

授業科目名	適正飼養指導論		担当者名	渡邊 圭子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	後期	必修	座学
授業概要	愛玩動物の効用や使用目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する						
学習到達目標							
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	愛玩動物の飼養①			愛玩動物の適正飼養の目的、概念について理解する			
2	愛玩動物の飼養②			愛玩動物の現状について理解する			
3	愛玩動物の飼養③			愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点について理解する			
4	愛玩動物の飼養④			愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点について理解する			
5	愛玩動物の飼養⑤			愛玩動物の使用のニーズや目的を理解するとともに、グループ、ペットロスについてその概要と飼い主の心情を理解し、必要な支援について理解する			
6	愛玩動物の飼養⑥			愛玩動物の使用のニーズや目的を理解するとともに、グループ、ペットロスについてその概要と飼い主の心情を理解し、必要な支援について理解する			
7	適正飼養の推進①			適正飼養に関する支援の目的と活動(民間団体等によるものを含む)について理解する			
8	適正飼養の推進②			動物取扱業者における適正飼養について理解する			
9	適正飼養の推進③			愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策について理解する			
10	適正飼養の推進④			問題行動予防のための適切な飼養方法としつけ、飼い主に指導すべき事項や方法について理解する。			
11	適正飼養の推進④			問題行動予防のための適切な飼養方法としつけ、飼い主に指導すべき事項や方法について理解する。			
12	災害危機管理と支援①			災害時の同行避難の重要性を理解し、説明できる			
13	災害危機管理と支援②			愛玩動物とその飼い主の災害の備えについて理解し、説明できる			
14	災害危機管理と支援③			災害獣医療の概要と災害時における愛玩動物看護師の役割について理解する			
15	振り返り						
16	振り返り						
17	期末試験						
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物形態機能学実習		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	前期	必修	
授業概要	動物の身体の形態と機能を骨格標本や臓器模型、臓器の主要組織像などを通じて学ぶ						
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の体に触れたとき、今自分が触れているところには何があるかが立体的に理解できる。 ・犬や猫の身体を構成する骨、筋、内臓器官の位置と相関関係が立体的に理解できる。 ・顕微鏡の正しい取り扱い方を学び、主要臓器の組織像の観察を行うことができる。 						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容		到達目標・学習課題など				
1	生体の成り立ち 体の表面・細胞		身体の方角と用語・細胞の構造と名称・組織の種類と名称について表や図の作成を通して理解する。				
2	骨の基本構造①		骨の基本構造・骨の分類・骨の役割について、表や図の作成を通して理解する。				
3	骨の基本構造②		関節の構造を理解し、代表的な関節の名称とつくり・疾患を学び、図に記入して理解する。				
4	皮膚		皮膚・皮膚付属器について図を作成し、構造や名称を理解する。				
5	歯		歯の構造・種類・役割・歯式について学び、図の作成を通して理解する。				
6	感覚器		眼・耳・鼻の構造と名称について、図を作成して理解する				
7	循環器		心臓・血管・リンパ管系の構造と名称について、図を作成して理解する。				
8	消化器		消化管の構造と名称について図を作成し、主要な臓器のスケッチを通して位置や順序を理解する。				
9	筋骨格系		筋肉の種類・つくり・伸縮・エネルギー生産について学び、図を作成して理解する。				
10	呼吸器		呼吸器の構造・名称について、図の作成を通して理解する。				
11	泌尿器		泌尿器の構造・名称について図を作成し、局所のスケッチをすることにより理解を深める。				
12	内分泌		内分泌腺とホルモンの一覧表を作成し、主要な内分泌器官について図を作成し、分類を行いながら理解する。				
13	神経		神経の概略図・脳のスケッチ・主要な神経系についての図を作成して理解する。				
14	血液		血球の分化・成熟、血球の分類についてのスケッチを作成して理解する。				
15	まとめ		確認問題と解説 いるか自己確認を行う。 後期の内容が理解できて				
16	期末試験						
17	解説						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護実習		担当者名	作山 しずく			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物看護実習テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	通年	必修	実習
授業概要	実習形式で動物病院で必要とされる知識技術を総合的に身に付ける。						
学習到達目標	診療現場で必要な観察力および看護法に関する基本的手技を身に付ける。また、手順や要領を考慮した行動から問題解決能力や看護実践能力を身に付ける。						
評価方法	実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション/実習時の犬の扱いについて						
2	実習犬の準備について/衛生管理・入院管理			<ul style="list-style-type: none"> ・実習犬使用時の流れを理解する ・入院ケージの消毒(入院舎、隔離舎) 			
3	保定学			<ul style="list-style-type: none"> ・保定について ・必要意義 			
4	保定学			<ul style="list-style-type: none"> ・カーミングシグナルと臭気性相について 			
5	診察台での犬の扱い			<ul style="list-style-type: none"> ・安全な犬の扱いができる ・危機管理意識を持つ 			
6	ケージトレーニング			ケージから出す際の注意点を身につける			
7	保定			<ul style="list-style-type: none"> ・立位について理解・実践できる 			
8	保定			<ul style="list-style-type: none"> ・座位、伏臥位について理解・実践できる 			
9	保定			<ul style="list-style-type: none"> ・横臥位について理解実践できる 			
10	身体検査			<ul style="list-style-type: none"> ・体重、脈拍、体温、呼吸数の測定ができる ・聴診が出来る 			
11	身体検査			<ul style="list-style-type: none"> ・BCS,脱水率、CRTの測定ができる ・各検査項目の正常と異常を理解する 			
12	耳処置			<ul style="list-style-type: none"> ・耳処置時の保定を理解し、実践できる ・耳処置を行える 			
13	耳処置						
14	エリザベスカラー			<ul style="list-style-type: none"> ・エリザベスカラーの目的と装着方法 			
15	前期復習						
16	期末試験						
17	経口投与			<ul style="list-style-type: none"> ・カプセル、液体の投与方法 			
18	眼科検査			<ul style="list-style-type: none"> ・フローレステスト ・シルマーテスト 			
19	眼科検査						
20	採血時の補助			<ul style="list-style-type: none"> ・採血の流れを理解する ・採血時に必要なものを準備できる ・採血部位を確認する 			
21	血液検体の処理			<ul style="list-style-type: none"> ・抗血液凝固剤について理解する ・採血後の検体処理法を理解する 			
22	採血時の保定			<ul style="list-style-type: none"> ・外側伏在静脈から採血時の保定法を理解し実践できる 			
23	採血時の保定						
24	採血時の保定			<ul style="list-style-type: none"> ・橈側皮静脈から採血時の保定法を理解し実践できる 			
25	採血時の保定						
26	採血時の保定			<ul style="list-style-type: none"> ・頸静脈から採血時の保定法を理解し実践できる 			
27	採血時の保定						
28	血液検査			<ul style="list-style-type: none"> ・採血時の保定ができる ・分注処理ができる 			
29	血液検査			<ul style="list-style-type: none"> ・血球計算器の操作ができる ・検査結果の読み取りができる 			
30	血液検査			<ul style="list-style-type: none"> ・ヘマトクリット検査を実施できる ・TP測定ができる 			
31	腹帯			<ul style="list-style-type: none"> ・腹帯の装着を実践できる 			
32	腹帯						
33	後期復習						
34	期末試験						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護実習		担当者名	岩淵 周子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物看護実習テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
34							
授業概要	実習形式で動物病院で必要とされる知識技術を総合的に身に付ける。						
学習到達目標	診療現場に必要な観察力および看護法に関する基本的手技を身に付ける。また、手順や要領を考慮した行動から問題解決能力や看護実践能力を身に付ける。						
評価方法	実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	衛生管理・入院管理			・滅菌、洗浄、消毒について理解する			
3	衛生管理・入院管理			・手指の洗浄法、消毒綿の作成について ・診察台の消毒法を身につける			
4	衛生管理・入院管理			・滅菌製品、医療廃棄物について理解する			
5	シリンジの扱い			・注射法の種類について理解する ・バイアルからの薬液吸引の実践			
6	シリンジの扱い			・アンプルからの薬液吸引の実践			
7	シリンジの扱い			・輸液バッグからの液剤吸引の実践			
8	顕微鏡			・操作法および取り扱いを身につける			
9	耳垢検査			・塗抹染色検査の実施			
10	耳垢検査						
11	調剤法			・処方箋と調剤用語について理解する ・薬剤の形状と標記について理解する ・薬用量の計算、調剤、分包の実践			
12	調剤法						
13	調剤法						
14	前期振り返り						
15	前期振り返り						
16	調剤法(復習)						
17	期末試験						
18	リネン類の準備			・リネン類の種類について理解する ・リネン類の準備方法を身につける ・オートクレーブによる滅菌の実践			
19	リネン類の準備						
20	リネン類の準備						
21	リネン類の準備						
22	包帯法			・包帯の目的、種類について理解する ・包帯法の手順を理解する ・各種包帯法の実践			
23	包帯法						
24	包帯法						
25	包帯法						
26	テーピング			・四肢のテーピングの実践			
27	テーピング			・アンカーを使用したテーピングの実践			
28	輸液管理			・輸液ラインの接続方法の実践 ・流量計算の方法について ・三方活栓の使用法について			
29	輸液管理						
30	輸液管理						
31	輸液管理						
32	猫実習						
33	期末試験						
34	振り返り						

令和5年度 シラバス

授業科目名	動物看護総合実習		担当者名				
			実務経験	動物病院にて勤務経験あり			
教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法	
	2						
	時間数						動物衛生看護科
68							
授業概要	診療現場で臨床実習を行い、より実践的な看護と専門職としての意識を身に付ける。						
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 臨床症例を見ることで実践に役立つ知識と技術に活かす。 獣医療現場から専門職としての意識を学ぶ。 社会人及び新人スタッフとしての心構えを学ぶ。 						
評価方法	実習日誌と実習病院からの評価による						
時数	授 業 内 容		到達目標・学習課題など				
1	動物病院実習		<ul style="list-style-type: none"> 実習先の選定 実習依頼 実習準備 履歴書の作成 事前挨拶について 実習中の姿勢 コミュニケーション 診察見学 保定 手術見学 各種検査見学と補助 院内雑務の補助 受付補助 入院管理補助 院内清掃 実習日誌の作成 実習後の対応(お礼状) 				
2	動物病院実習						
3	動物病院実習						
4	動物病院実習						
5	動物病院実習						
6	動物病院実習						
7	動物病院実習						
8	動物病院実習						
9	動物病院実習						
10	動物病院実習						
11	動物病院実習						
12	動物病院実習						
13	動物病院実習						
14	動物病院実習						
15	動物病院実習						
16	動物病院実習						
17	動物病院実習						
18	動物病院実習						
19	動物病院実習						
20	動物病院実習						
21	動物病院実習						
22	動物病院実習						
23	動物病院実習						
24	動物病院実習						
25	動物病院実習						
26	動物病院実習						
27	動物病院実習						
28	動物病院実習						
29	動物病院実習						
30	動物病院実習						
31	動物病院実習						
32	動物病院実習						
33	動物病院実習						
34	動物病院実習						

令和5年度 シラバス

授業科目名	グルーミング実習		担当者名	荻原早智子・川島麻美・土屋葉子			
			実務経験	ペットサロンにてトリマーとしての勤務経験あり			
教科書	なし	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		3					
		時間数					
		102	愛玩動物看護科	1	半期	必修	実習
授業概要	動物病院でも行われているグルーミングについて実践的に学ぶ。						
学習到達目標	一通りのグルーミングを行うことができる。(ブラッシングからシャンプーやドライイング、また爪切りや肛門腺処置等)						
評価方法	筆記試験、実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	グルーミングのデモンストレーション、器具の説明			・グルーミングで使用する器具について理解する			
3	ブラッシング、コーミング、耳掃除、ペイシング、タウエリング、ドライイングについて			・モデル犬を使用して、ブラッシング、コーミング、耳掃除、ペイシング、タウエリング、ドライイングの作業工程の理解と実践			
4							
5	爪切り、足裏カットについて			・爪切りとクリッパーの持ち方と注意点の理解と実践			
6							
7	肛門周りカット、足周りカットについて			・肛門周りのクリッパーの持ち方と注意点 ・足周りカットの鋏の持ち方と動かし方の注意点の理解と実践			
8							
9	ヒゲマユカット、腹部バリカンについて			・ヒゲマユカットの注意点と保定の仕方、鋏の向きと切り方を実践 ・腹部のバリカンの注意点と保定の仕方、クリッパーの入れ方を実践			
10							
11	グルーミングの作業工程全て			・グルーミング作業のスムーズな進め方の理解 ・全ての作業の手順と効率性・注意点を意識し実践 ・犬の状況に合わせて作業時間を配慮し、負担のない作業を行う ・1つ1つの作業を手際良く行い時短を意識する			
12							
13							
14							
15							
16							
17	期末試験			・実技			